

# 京都 CSR 推進協議会 2012 年度事業報告

(2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)

## 基本総括

2012 年度は、メンバー会員への支援事業の充実と会員の拡大を第一優先として事業に取り組み、会員向けコンテンツや「取り組みの気づきヒント」などウェブサイトの充実、セミナーの開催、「CSR 創発塾」の継続開催、新パンフレットの作成、NPO 等の地域の諸団体との連携・協働の推進などの点で、今後につながる一定の実績を残した。また、「CSR なんでも相談室」の開室など当初計画になかった事業も実施した。

一方、第一優先としていたメンバー会員の拡大については目標を下回る結果となり、今後課題を残した。また、協議会構成組織の所属会員を対象としたセミナー等を共同して開催しメンバー会員の拡大につなげる、としたメンバー会員拡大のプロセスは 2012 年度においては機能しなかった。

## 1 支援事業

### (1) ウェブサイト等の運用と機能充実

会員サービス充実の一環として、共通会員ページの充実、トップページ「お知らせ」の「NEW」マーク新設などを行ったほか、メールニュース【CSR 京都 Newsletter】の配信や「京都の CSR 情報」などによる情報提供を継続して行った。

また、各取り組みレポートの進捗を過去に遡って時系列で見ることのできる仕組みを、ウェブサイト上に構築した。

### (2) セミナー等の開催

新規入会者には入会オリエンテーションを実施するとともに、取り組みセミナー「CSR 創発塾」を計 4 回開催し(6/20、9/26、11/27、1/22)、レクチャーに加えて懇談会の時間を多くとり、会員同士が交流して情報交換や経験交流のできる機会となるよう工夫した。

また、参加者を会員に限定しないオープンセミナーを 2 回実施した(12/11:「CSR の視点からハラスメントを考える」、1/18:「がんこが歩んだ がんこな商い」)。

### (3) CSR 取り組みレポートの作成・公開支援

入会オリエンテーションにおいて、レポート内容の「信頼性」と「分かりやすさ」の観点からレポート作成の全般的なサポートを行った。また、レポートをウェブサイトアップする過程で個別企業とやり取りを行うなど具体的な支援を行った。

### (4) 自己診断ツールの開発

取り組みを次年度に継続していく段階での自己診断ツール「気づきと取り組みの発見シート」の PDF 版をウェブサイトの共通会員ページにアップするとともに、ウェブサイト上でも自己診断できるシステムを制作した。

### (5) 取り組み機会の提供

外部リソースを活用して取り組みの幅を広げるための「取り組みの気づきヒント」コンテンツをウェブサイト上にオープンした。

また、会員サービスを充実させるとともに、各社会セクター間の連携・協働を促進することで地域力の向上と地域の社会的課題の解決に資するという協議会の目的にも資する観点から、「企業と NPO 協働のフェスタ」を中心とする「NPO 等と中小企業との連携・協働モデル形成事業」を、CSR プラットフォーム京都と共催して実施した。

## 2 会員拡大事業

### (1) 個別企業訪問

必要に応じて個別に企業を訪問し、メンバー会員及び賛助会員の拡大につなげた。

### (2) CSR なんでも相談室

CSR に関する相談に応じる「CSR なんでも相談室」を、1 月から月 2 回のペースで開室し、計 5 回実施した(1/29、2/6、2/22、3/4、3/18)。

### 3 広報事業

- (1) リーフレット・パンフレットの作成と配布  
具体的事例や写真、参加するメリットなどを含めた訴求力の高いパンフレットを新たに作成した。
- (2) メディアを活用した広報の実施  
報道機関に情報を提供し、「企業と NPO 協働のフェスタ」が新聞報道された。

### 4 協議会の運営

- (1) 総会の開催  
2012年6月12日に総会を開催した。
- (2) 理事会の開催  
2012年6月12日に理事会を開催した。
- (3) 企画運営委員会の開催  
以下のとおり開催した。
  - 第1回企画運営委員会 (4/10)
  - 第2回企画運営委員会 (5/24)
  - 第3回企画運営委員会 (7/18)
  - 第4回企画運営委員会 (8/30)
  - 第5回企画運営委員会 (10/18)
  - 第6回企画運営委員会 (1/28)
  - 第7回企画運営委員会 (3/22)

以上